



2019年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2018年8月9日

上場会社名 東京ラヂエーター製造株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7235 URL <http://www.tokyo-radiator.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 林 隆司
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室・総務部・経理部担当 (氏名) 矢野 和彦 TEL 0466-87-1231
 執行役員
 四半期報告書提出予定日 2018年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第1四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|---------------|-------|------|------|-------|------|-------|----------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2019年3月期第1四半期 | 7,480 | 3.0 | 310 | △32.7 | 336 | △32.5 | 250 | △28.4 |
| 2018年3月期第1四半期 | 7,261 | △4.3 | 462 | △9.8 | 498 | 22.4 | 349 | 28.0 |

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 38百万円 (△78.7%) 2018年3月期第1四半期 181百万円 (-%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2019年3月期第1四半期 | 17.39 | — |
| 2018年3月期第1四半期 | 24.28 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2019年3月期第1四半期 | 30,817 | 22,543 | 68.0 |
| 2018年3月期 | 30,443 | 22,584 | 69.0 |

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 20,969百万円 2018年3月期 21,004百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2018年3月期 | — | 5.50 | — | 5.50 | 11.00 |
| 2019年3月期 | — | — | — | — | — |
| 2019年3月期（予想） | — | 6.50 | — | 5.50 | 12.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|--------|------|-------|-------|-------|-------|---------------------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期（累計） | 14,500 | 1.6 | 600 | △16.9 | 600 | △23.5 | 400 | △22.1 | 27.80 |
| 通期 | 28,000 | △2.3 | 1,500 | 4.3 | 1,500 | △3.2 | 1,000 | 3.8 | 69.50 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー 社 （社名） 、除外 ー 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2019年3月期1Q | 14,400,000株 | 2018年3月期 | 14,400,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 2019年3月期1Q | 12,024株 | 2018年3月期 | 12,024株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2019年3月期1Q | 14,387,976株 | 2018年3月期1Q | 14,388,018株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（日付の表示方法の変更）

「2019年3月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 3 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 3 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 5 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 7 |
| (追加情報) | 7 |
| (四半期連結貸借対照表関係) | 7 |
| 3. その他 | 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2018年4月1日～2018年6月30日）におけるわが国経済は、企業収益の改善に伴う設備投資の増加や雇用・所得環境の改善が続くなど緩やかな景気回復が続く状態で推移いたしました。

一方、海外では、米国を中心に景気回復基調が続いているものの、米国の通商政策が世界経済に与える影響など世界経済の不確実性を高める先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主要市場でありますトラック市場におきましては、国内市場は前年同四半期比で堅調に推移し、海外においても経済が回復基調にあるタイを中心とした東南アジアでの中小型トラックの需要増など概ね堅調に推移いたしました。

また、建設機械市場につきましては、国内では排ガス規制前の駆け込み需要に伴う反動減がありましたが、海外では引き続き好調に推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループ（当社及び連結子会社）の売上高は、国内におきましてはトラック業界の販売増により、前年同四半期に比べ増加しました。海外におきましては中国の輸出製品売上減少はありましたが、タイを中心に需要は底堅く、前年同四半期に比べ増加しました。

この結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は74億80百万円（前年同四半期比3.0%増）となりました。

利益面におきましては、原価低減活動を強力に推し進めましたが、生産性・品質改善のための主要設備等の改修費用増等の影響や製品構成の変化等による原価率の上昇により、営業利益は3億10百万円（前年同四半期比32.7%減）となりました。経常利益は3億36百万円（前年同四半期比32.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億50百万円（前年同四半期比28.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、308億17百万円と前連結会計年度末に比べ3億74百万円の増加となりました。

流動資産は221億16百万円と前連結会計年度末に比べ5億82百万円の増加となり、固定資産は87億1百万円と前連結会計年度末に比べ2億8百万円の減少となりました。

流動資産増加は主として、現金及び預金が4億67百万円減少したものの、親会社のグループファイナンスに対する預け金が7億56百万円、受取手形及び売掛金が2億68百万円増加したこと等によるものです。

固定資産減少は主として、有形固定資産が1億94百万円減少したこと等によるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、82億74百万円と前連結会計年度末に比べ4億15百万円の増加となりました。

流動負債は77億2百万円と前連結会計年度末に比べ3億94百万円の増加となり、固定負債は5億71百万円と前連結会計年度末に比べ20百万円の増加となりました。

流動負債増加は主として、設備関係未払金が4億54百万円減少したものの、営業外電子記録債務が3億65百万円、未払費用が2億48百万円、電子記録債務が1億33百万円増加したこと等によるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、225億43百万円と前連結会計年度末に比べ40百万円の減少となりました。

これは主として、親会社株主に帰属する四半期純利益（累計期間）2億50百万円と配当金79百万円の支払いとの純額で利益剰余金が1億71百万円増加したものの、為替換算調整勘定が1億31百万円、その他有価証券評価差額金が77百万円減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2018年5月11日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2018年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日) |
|----------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 5,556,281 | 5,089,084 |
| 受取手形及び売掛金 | ※ 7,747,501 | ※ 8,015,757 |
| 商品及び製品 | 561,626 | 551,080 |
| 仕掛品 | 314,576 | 346,594 |
| 原材料及び貯蔵品 | 1,085,060 | 1,051,542 |
| 預け金 | 5,983,964 | 6,740,583 |
| その他 | 286,778 | 324,030 |
| 貸倒引当金 | △1,822 | △1,822 |
| 流動資産合計 | 21,533,966 | 22,116,851 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 4,616,882 | 4,611,573 |
| 減価償却累計額 | △3,027,936 | △3,037,508 |
| 建物及び構築物 (純額) | 1,588,945 | 1,574,065 |
| 機械装置及び運搬具 | 14,917,908 | 15,037,461 |
| 減価償却累計額 | △11,638,970 | △11,705,594 |
| 機械装置及び運搬具 (純額) | 3,278,937 | 3,331,867 |
| 工具、器具及び備品 | 6,863,017 | 6,851,592 |
| 減価償却累計額 | △5,975,550 | △6,066,355 |
| 工具、器具及び備品 (純額) | 887,467 | 785,236 |
| 土地 | 1,106,558 | 1,106,558 |
| 建設仮勘定 | 601,064 | 471,201 |
| 有形固定資産合計 | 7,462,974 | 7,268,929 |
| 無形固定資産 | | |
| 投資その他の資産 | 138,354 | 131,288 |
| 投資有価証券 | 1,150,733 | 1,043,834 |
| 繰延税金資産 | 72,627 | 172,656 |
| その他 | 84,794 | 84,439 |
| 投資その他の資産合計 | 1,308,155 | 1,300,930 |
| 固定資産合計 | 8,909,484 | 8,701,148 |
| 資産合計 | 30,443,450 | 30,817,999 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2018年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | ※ 2,655,367 | ※ 2,711,211 |
| 電子記録債務 | 2,448,396 | 2,581,698 |
| 短期借入金 | 86,500 | 85,000 |
| 未払費用 | 1,029,740 | 1,277,996 |
| 未払法人税等 | 273,706 | 263,591 |
| 製品保証引当金 | 34,362 | 56,941 |
| 設備関係支払手形 | ※ 14,234 | ※ 14,587 |
| 営業外電子記録債務 | 140,355 | 506,041 |
| 設備関係未払金 | 487,797 | 32,954 |
| その他 | 137,498 | 172,910 |
| 流動負債合計 | 7,307,960 | 7,702,931 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付に係る負債 | 522,019 | 517,614 |
| 繰延税金負債 | 13,208 | 12,219 |
| その他 | 15,986 | 41,479 |
| 固定負債合計 | 551,214 | 571,312 |
| 負債合計 | 7,859,174 | 8,274,243 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,317,600 | 1,317,600 |
| 資本剰余金 | 778,300 | 778,300 |
| 利益剰余金 | 17,857,029 | 18,028,111 |
| 自己株式 | △4,529 | △4,529 |
| 株主資本合計 | 19,948,399 | 20,119,481 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 579,798 | 502,139 |
| 為替換算調整勘定 | 512,034 | 380,240 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △35,522 | △32,276 |
| その他の包括利益累計額合計 | 1,056,310 | 850,102 |
| 非支配株主持分 | 1,579,565 | 1,574,171 |
| 純資産合計 | 22,584,275 | 22,543,755 |
| 負債純資産合計 | 30,443,450 | 30,817,999 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 7,261,777 | 7,480,507 |
| 売上原価 | 6,097,190 | 6,425,219 |
| 売上総利益 | 1,164,586 | 1,055,288 |
| 販売費及び一般管理費 | 702,583 | 744,298 |
| 営業利益 | 462,003 | 310,990 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 16,916 | 19,596 |
| 受取配当金 | 3,949 | 4,767 |
| 為替差益 | 11,680 | - |
| 受取賃貸料 | 1,209 | 1,209 |
| 受取手数料 | 2,523 | 2,446 |
| その他 | 1,352 | 1,968 |
| 営業外収益合計 | 37,632 | 29,988 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 774 | 623 |
| 為替差損 | - | 2,819 |
| 障害者雇用納付金 | 200 | 950 |
| その他 | 208 | 234 |
| 営業外費用合計 | 1,182 | 4,628 |
| 経常利益 | 498,453 | 336,351 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 2 | - |
| 特別利益合計 | 2 | - |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 8,511 | 162 |
| 特別損失合計 | 8,511 | 162 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 489,944 | 336,188 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 158,089 | 132,201 |
| 法人税等調整額 | △61,357 | △71,335 |
| 法人税等合計 | 96,731 | 60,865 |
| 四半期純利益 | 393,212 | 275,323 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 43,905 | 25,107 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 349,306 | 250,216 |

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 393,212 | 275,323 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △31,641 | △77,659 |
| 為替換算調整勘定 | △188,842 | △162,296 |
| 退職給付に係る調整額 | 8,693 | 3,245 |
| その他の包括利益合計 | △211,790 | △236,710 |
| 四半期包括利益 | 181,421 | 38,613 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 171,796 | 44,008 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 9,625 | △5,394 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結会計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(追加情報)

(表示方法の変更)

前第1四半期連結累計期間において、「営業外費用」の「その他」に含めていた「障害者雇用納付金」は、営業外費用の総額の100分の20を超えたため、当第1四半期連結累計期間より独立掲記することとしました。

この表示方法の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前第1四半期連結累計期間の連結損益計算書において、「営業外収益」の「その他」に表示していた408千円は、「障害者雇用納付金」200千円、「その他」208千円として組替えております。

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(四半期連結貸借対照表関係)

※ 四半期連結会計期間末日満期手形

四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。

なお、当四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形が、四半期連結会計期間末日残高に含まれております。

| | 前連結会計年度 (2018年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日) |
|----------|-------------------------|------------------------------|
| 受取手形 | 6,455千円 | 4,244千円 |
| 支払手形 | 73,123千円 | 1,729千円 |
| 設備関係支払手形 | 1,306千円 | 9,477千円 |

3. その他

該当事項はありません。